



身延清稜小だより

NO. 2

R2. 5. 29

校長 笠井安秀

学校再開 元気に戻ってきました

4月11日（土）から身延町内の小中学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業になっていましたが、5月25日（月）に再開することができました。9人の1年生を始め全員が体調を崩すことなく元気に登校することができました。当日の朝は、南部警察署・交通安全協会の方々が見守ってくださいました。家庭学習・体調管理・児童の見守り等ご家庭・地域の皆様のご協力に感謝いたします。



学校再開後の1日です



登校 玄関前で体温チェックをしています。微熱のある児童は、保健室に行って再チェックをします。



授業 隣の児童との間は1m以上、対面の場合は3m以上とるようにしています。近くで話す時は、簡易フェイスシールドを使っています。



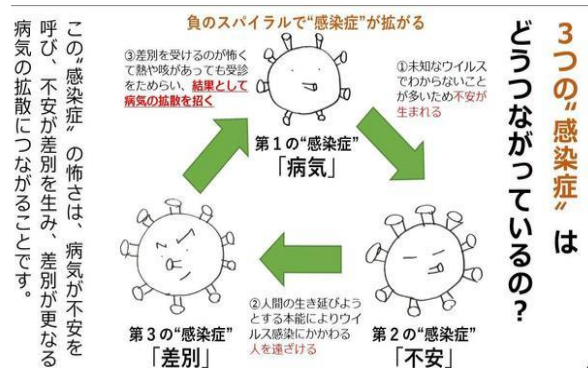
休み時間 遊具を使ったり道具を使ったりした時は、手指消毒をしています。図書館に入るときや休み時間の終わりには、石けんで手を洗っています。



給食 1・2年生の配膳は職員がしています。前向きで食べています。



下校時 玄関前から校庭に集合場所を移して、間隔を開けて集合しています。



新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう (日本赤十字社より)

朝の時間や授業を使って全校が新型コロナウイルスの3つの顔を学習し、自分の命を守るために何ができるかを考えています。

- 3つの顔**
- ①病気そのもの → 手洗い・咳エチケット・換気・人混みを避ける等
 - ②不安と恐れ → 気づく力・聴く力を高める等
 - ③嫌悪・偏見・差別 → 確かなことを知る・自分のこととして考える等